



# 三星の風

第75号

平成26年  
5月23日

鹿児島県立  
鹿屋高等学校

## 開校記念講演会開催

### 「装蹄師が語る競走馬の世界」

講師 柿元 良仁 先生

(本校 昭和五二年卒)

フアーリアー柿元代表取締役)

五月二日(金)、開校記念講演会が開催され、本校卒業生で装蹄師の柿元良仁さんが、「装蹄師が語る競走馬の世界」の演題で、後輩達に語りかけてくださいました。

先ず自分の生い立ちについて、講演を聴くために来校し、一般席に座られていた御自分のお母様に感謝の気持ちを伝えながら、中学・高校時代の思い出を話されました。

大きな体を支えながら一トンを超える力を受け、すごいスピードで走る馬たちの蹄鉄を、ミリ単位で調整し、馬のストレスを解消する装蹄師という仕事の大切さと難しさを、テレビで放映された映像も交え紹介されました。



先輩から熱きメッセージ



福留生徒会長お礼のことは

また、装蹄の仕事を学び自分のものにしていく中で、「おごり高ぶりは人に見抜かれる。日々の姿勢を評価され、人や馬が営業してくれる」と過程の大切さを話されました。最後に後輩へのアドバイスとして、「失敗や後悔を恐れず、チャレンジすること。挫折や失敗を経験しただけ成長していく。チャレンジしていくとそれまで見えなかったことがばつと見え、晴れやかな気分になる。限りない可能性をもった君たち。いろんな事を吸収し、立派な社会人となつて、人生を重ねて、いい人生だったと言える生き方をして欲しい」と訴えられました。

## 「いのちの大切さを

### 学ぶ教室」開催

五月九日(金)、殺人事件の犯罪被害者遺族である肝属郡東串良町在住の新原さとみさんによる「いのちの大切さを学ぶ教室」が開かれました。

平成二十三年二月、北九州市内に住んでいた二女の清加さん(当時二十四歳)は、同じマンションに住む男に刃物で殺害されましたが、男性は精神障害があり、心神喪失で不起訴処分となり刑事裁判も開かれませんでした。

新原さんは事件直後に起きた東日本大震災にもふれ、「被害者も娘も二度と戻らないかけがえのない命。人の命はあつてなく終わってしまふ。生きているそれだけで素晴らしい。大事に生きて」と締めくくられました。



命を大切にします！

## 六・七月の主な行事予定

### 六月(水無月)

二日(月) 授業相互公開週間

〔～六日〕

四日(水) 中高連絡会

七日(土) 進研マーク模試(三年)

八日(日) 〃

九日(月) 第一回教育相談

〔～二〇日〕

一三日(金) 三年生PTA・進路講演会

一四日(土) 三星道場③

(一・二年出前授業)

一七日(火) 生徒会立会演説会

二〇日(金) 性に関する講演会(二年)

二四日(火) 単車実技講習会(三年)

二七日(金) 性に関する講演会(三年)

二八日(土) 三星道場④

### 七月(文月)

一日(火) 期末考査〔～四日〕

四日(金) 防災訓練

九日(水) 数学移動講座

一〇日(木) クラスマッチ〔午後〕

一日(金) クラスマッチ〔終日〕

二日(土) 進研記述模試(全学年)

三日(日) 進研記述模試(三年)

八日(金) 終業式

朝課外終了

二二日(火) 前期夏季課外開始

家庭訪問〔二年〕

三者面談〔一・三年〕

代ゼミ九大プレ

(三年希望者)

二七日(日) PTAミニバレー大会

三一日(木) 前期夏季課外終了

(一・二年)

※都合により変更・追加する場合があります。詳細は学校にお問い合わせください。

# 学年・学級の和！

1年生：宿泊学習 2年生：一日遠足 3年生：高隈登山



四月二四日(木)・二五日(金)の二日間、国立大隅少年自然の家で、一年生の「宿泊学習」が行われました。

この行事は、集団宿泊生活を通して、生徒相互及び生徒と教師間の親睦を図り、学習意欲の向上と宅習の習慣化等、真の三星健児を育成するために毎年実施しています。

生徒・教師が一体となつて学力向上に欠くことのできない自学自習する態度や、知・徳・体調和のとれた人間となるための様々な活動に取り組みました。天候にも恵まれ、全日程を無事に終了することができました。



四月二五日(金)、二・三年生の一泊二日遠足がありました。生徒・教師の思いが通じたのか、絶好の遠足日和となりました。

二年生は、晴天の下、かのやばら園までの遠足を満喫しました。公園ではクラス単位で長縄跳びや球技等を楽しみ、学年・学級の和を深めることができました。

三年生は、鹿屋高校伝統の高隈山登山に果敢に挑戦しました。前日までの空模様が打って変わって好天となり、最高の登山日和となりました。

山頂までの道のりは、予想以上にきびしく、気力・体力ともに精根尽きるほどでしたが、仲間と声を掛け合い、ほぼ全員が登り切ることができました。頂上で食べるおにぎりは格別で、この経験を生かし、団体戦である受験に向けて更に精進してほしいと思います。

## 新入生歓迎 ミニコンサート大盛況



- 「ワイルド・アット・ハート」(風)
- 「JOY!!!」(S.M.A.P)
- 「きやりーはみゆはみゆメドレー」

四月一六日(水)、昼食時間の十二時四十五分から、思索の森(購買部裏中庭)にて、吹奏楽部(阿多愛佳部長、二年生十七名、三年生十四名)の新入生歓迎ミニコンサートが開かれました。

この企画は初の試みで、さわやかな春風そよぐ思索の森に、演奏が響き渡りました。初めのうちは教室や職員室で聞いていた生徒や先生方も、曲が進むうちに、誘われるように集まり、人山ができるほどでした。

ぜひ恒例のイベントとして定着し、季節ごとに情緒ある演奏を聞かせてくれることを期待したいと思います。

今回の演奏曲は次のとおりです。

## 学校訪問始まる。ようこそ波野中学校の皆さん！



五月二日(金)、波野中学校の皆さんが本校を訪問されました。校内の施設を案内して歩きながら、授業参観等を行いました。

「多くの方々に本校の良さを伝えていくため、今後も頑張りたいと思います。」(担当)

「ていねいな学校説明と授業参観にと御配慮いただきました。波野中の生徒にとりまして何よりの進路学習とすることができました。生徒五名、笑顔での帰校となりました。(波野中学校 大園 誉 校長先生のお手紙より)」

### (編集後記)

校内を歩いていると、ふと目にとまったのがこの一輪の花です。事務室前正面入り口の階段とアスファルトの隙間から伸びた茎に小さな花が誇らしく咲いていました。生徒たちもこの花に負けないように、強く、たくましく咲いて欲しいな。

